

受検番号

次は、校外学習についての生徒の作文です。文章を読んで、あとの問い合わせに答えなさい。

わたしは、九月に校外学習でA市のみらいミュージアムを訪れました。『わたしたちが生きる①キボウあふれる未来へ』今からできることとは、『』をテーマとして作られたこの施設では、かん境や防災など、はば広い分野について、自分の生活と②ムスびつけて学ぶことができます。それぞれの展示では、くわしい知識を学んだり、③ミにつけた知識を使って体験学習をしたりすることができます。わたしは見たり聞いたりするだけではなく、実際に体験することができるところを楽しみにして当日をおかえました。

校外学習に出かける一週間前に、新聞で④タイフウのひ害に関わる記事を読んだので、わたしは防災についてくわしく学びたいと思い、当日は防災に関する展示を見学することに決めました。最初に、防災の基本的な内容について、担当の方が説明してくださいました。それは、自らを守ること、家族やまわりの人と助け合うこと、国や地方政府が連携することでした。説明を聞き、日ごろから安全を意識することや協力すること、災害に備えて準備しておくことが大切だと感じました。

次に、体験学習を行いました。大雨によるひ害を^⑤ソウテイして、家屋がしん水しないように※土のうを積む体験です。体験のための部屋には家に見立てた小屋があり、その周りに一段ずつすき間ができるないように土のうを積み上げていきました。その後、部屋の設備から水が出てきて、少しずつ水がおし寄せてきました。わたしは小屋の中に入り、小屋がしん水しないか心配しながら見守りました。

I

、土のうをこえて、わたしの足元に水がくることはありませんでした。実際に体験することで、災害のこわさと防災の必要性を実感し、

II

とはこのことだと思いました。

校外学習のあと、これまで災害に備えた準備が十分できていなかつたことを^⑥ハンセイし、防災のためにわたし
が今すぐできることについて考えました。それは、家族とひ難場所を見に行くこと、そして、非常用持出品を用意
することです。わたしたちが生きるこれから未来のために、できることから始めていきたいです。

- 2

①キボウ () () () () ()
②ムスび () () () () ()
③ミ () () () () ()
④タイフウ () () () () ()
⑤ソウテイ () () () () ()
⑥ハンセイ () () () () ()

文中の ===== 線部@について、どのようなところを楽しみにしていたか、文中から二十九字でぬき出し、
□に書きなさい。

3 担当者が説明した防災の基本的な内容はいくつあったか、□に漢字で書きなさい。

□に書きなさい。

受検番号
□

4 文中の□Iに最も当てはまる言葉を、次のアからエまでの中から一つ選び、その記号を□に書きなさい。

ア なぜなら イ しかし ウ また エ ところで

5 文中の□IIに最も当てはまることわざを、次のアからエまでの中から一つ選び、その記号を□に書きなさい。

- ア 頭かくしてしりかくさず
イ 後の祭り
ウ 備えあればうれいなし
エ おにに金棒

6 土のうを積むとき、どのようなことを心がけたか、文中から八字でぬき出し、□に書きなさい。

ように心がけた

7 作文の内容について書かれた次のアからエまでの文の中から正しいものを一つ選び、その記号を□に書きなさい。

- ア わたしは、テレビで大雨のニュースを見て、防災について学びたいと思った。
イ 土のうを積む体験をしたとき、水がおし寄せて小屋がしん水した。
ウ 担当者の説明を聞き、日ごろから安全を意識することや協力することが大切だと感じた。
エ わたしは、校外学習のあと、家族とひ難場所を見に行つた。

二 カレーの作り方について書かれた次の文章を読んで、あととの問い合わせに答えなさい。

最初に、野菜を切ります。玉ねぎは皮をむいてくし切りにします。じゃがいもは皮をむき、一個を六八等分に切り分けます。切った後、じゃがいもは変色を防ぐため、水にさらしておきます。にんじんは乱切りにすることで、にくずれしにくく、味が染みこみやすくなります。

次に、なべにサラダ油を熱し、玉ねぎ、牛肉、にんじん、じゃがいもの順に入れていためます。牛肉に焼き目がつき、玉ねぎがしななりしたら、水を加え、ふつとうしたらあくを取ります。そして、弱火でにこみます。具材がやわらかくなつたら、火を止め、カレールーを入れてよくとかします。火を止めるのは、温度を低くし、カレールーをとけやすくするためです。最後にもう一度弱火にし、時々かき混ぜながら、とろみがつくまでこんだらできあがりです。

一 じゃがいもを水にさらすのはなぜか、□に入る言葉を文中から二字でぬき出し、書き入れなさい。

を防ぐため

エ（ ）十六時三十分までに入場すれば、館内を見学できる。

第三日曜日とその翌日は休館日である。

チラシの内容について書かれた次のアからエまでの文について、正しいものには○、
×を、それぞれ（ ）に書きなさい。

ア（ ） ジュースを飲みながら館内を見てまわることができる。
イ（ ） B市に住む大人と、B市以外に住む小学生の入場料は同じである

誤りをふくむものには

火曜日にプラネタリウムは何回上映されるか、
□に漢字で書きなさい。

丁寧に仕上がりのノット糸に付けてある
□に沿って書かれていた

— B市に住む中学生の入場料は何円か、
□に漢字で書きなさい。

100

B市立科学館の利用について

開館時間

9 : 00 ~ 16 : 30

休館日

每週月曜日、第3日曜日

入場料	B市民の方	B市民以外の方
高校生以下	100 円	200 円
大人	200 円	400 円

プラネタリウム上映スケジュール

えい こ
上映時亥

平日 10:00~ / 14:00~

土曜・休日 10:00~ / 12:30~ / 14:00~

※約40分間上映します。

※ 上映開始の 10 分前には着席

してください



利用上の注意点

- ・館内では飲食できません。
 - ・館内でのけい帯電話、スマートフォンでの通話はできません。
 - ・プラネタリウムの上映中に、^{えい}と中退場はできません。

三

次は、「B市立科学館の利用について」のチラシです。チラシの内容を読んで、あとで問い合わせに答えなさい。

卷之三

六
一
四

ため

に書きなさい

受検番号

受検番号

四 次の一から4までの文を読んで、記入例のように（ ）に当てはまる漢字を書きなさい。

(記入例) **しめい** 1 司会者に（指名）される。
2 重大な（使命）をあたえる。

きょうか 1 () 書を準備する。
2 体力を()する。

きこう 3 () 変動について調べる。
4 航海を終えて()する。

五 次の一から5までの慣用句をふくむ文の（ ）に当てはまる漢字を（ ）の中から一つずつ選び、（ ）に書きなさい。

一 先生が投げる球は（ ）をぬいて速い。 2 言い訛をして、（ ）に油を注いでしまった。

3 君は、（ ）を割ったような性格だ。 4 () をつかむような話は信じられない。

5 なつかしい友人に出会い、思い出話に（ ）がさいた。

竹 群 火 花 雲

六

次の一から5までの文の（ ）に入る最もふさわしい言葉を（ ）の中から一つずつ選び、（ ）に書きなさい。

一 雨が()降る。 2 ちょうど()飛ぶ。

3 頭が()痛む。 4 地面が()すべる。

5 クリスマスが待ち遠しくて()する。

そわそわ ひらひら しどしど ずきずき つるつる

七

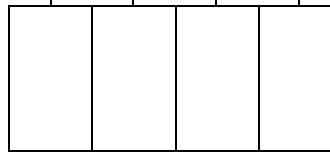
次の一から4までの文の一線部の「進む」の意味に最も近い言葉を（ ）の中から一つずつ選び、その記号を（ ）に書きなさい。ただし、一度選んだものをもう一度選ぶことはできません。

一 新しい学校の建設が進む。

2 医りょう技術が進む。

3 急行列車が駅の構内に進む。

4 中学校を卒業して、高等養護学校に進む。



ア 進歩する
イ 進学する
ウ 進入する
エ 進行する